

	ほほえみだより 笑顔いっぱい 生き生き 仲間と共に乗り越える 治田東の子ども	栗東市立治田東小学校
		第3号
		令和8年6月1日

命を守る力を育てるために



先月5月21日(木)には、雨の中、初めて体育館へ避難する訓練を行いました。放送をよく聞き、落ち着いて教室から移動する子どもたちの姿に、日頃の学校生活の中で育てている「人の話を聞く力」が、いざという時に命を守る力につながることを改めて感じました。

そして、今月6月23日(火)午前には、土砂災害を想定した避難訓練を予定しています。平成25(2013)年の台風時に校区の安養寺山で土砂災害が発生した地域だからこそ、なごやかセンターまで実際に歩いて避難することは、子どもたちにとって大切な学びの機会になります。

自分の住む地域の危険を知り、どのように行動すればよいのかを体験を通して学ぶことは、危機意識を育てるうえで欠かせません。

同じ日に実施する引き渡し訓練では、保護者の皆さまにお仕事やご予約のある中、時間を調整して学校へお越しいただくことになります。非常時には、学校だけで子どもを守りきることはできません。保護者の皆さまと学校が連携し、一人ひとりのお子さんを安全にお渡しする流れを確認しておくことが、子どもたちの安心につながります。ご協力をお願いするばかりですが、どうかご理解いただければと思います。

安全に備える真剣な学びを積み重ねながら、子どもたちが毎日を安心して過ごせる学校づくりを進めてまいります。5月は個別懇談会や学習参観などでご来校いただき、ありがとうございました。これからも地域や保護者の皆さまと力を合わせて、子どもたちの成長を温かく見守っていきたいと願っています。

滋賀県教育委員会 推進事業の研究指定校(2年次)として

本校は、滋賀県教育委員会が進める2つの推進事業の研究指定校として、今年度2年目の取組を行っています。子どもたちの学びをよりよくするため、研究を進めています。

(1) 架け橋期・学びに向かう力推進事業

5歳児から小学校1年生までの「架け橋期」をよりよくつなぐため、治田東こども園と協力して保育・授業の質の向上に取り組んでいます。加配教員を中心に園と学校の連携を深めています。

今年度は関連事業として「幼保小接続による不登校・いじめ対策等の調査研究」にも取り組み、コーディネーターが1年生を中心に関わります。

(2) 「読み解く力」の育成研究推進事業

国語科を中心に、子どもたちの「読み解く力」を育てる授業改善に取り組んでいます。4年生以上では、クロームブックを使ったCBT調査を行い、学習状況を把握して授業改善に生かします。加配教員も国語の授業に入り、全学年の学びを支えています。

これらの研究を通して、子どもたち一人ひとりの学びがより豊かになるよう努めてまいります。

子どもたちの様子を紹介します

1年生を迎える会【5月22日(金)】



各学年から歌やクイズ、劇などの発表がありました。どの学年の発表も、1年生に「楽しく学校生活を送ってほしい」「治田東小学校に早く慣れてほしい」という気持ちが込められていて、工夫された発表でした。1年生はお礼に「治田東小学校 校歌」をしっかりと覚えて、元気よく歌いました。

避難訓練【5月21日(木)】



あいにくの雨天でしたが、避難場所を運動場から体育館に変更して、避難訓練を実施しました。家庭科室から火災発生の想定で、放送の避難指示を聞いて、お（おさない）は（走らない）し（しゃべらない）も（もどらない）の約束を守り、すばやく行動できました。

6年校外学習 《奈良》【5月12日(火)】



五月晴れのもと、平城京跡歴史公園や、東大寺などの見学をしました。平城宮いざない館では、展示物の見学や、体験活動を通して、奈良時代の雰囲気を感じることができました。

4年《ホールの子》【5月27日(水)】



「びわ湖ホール音楽会へ出かけよう！」という県の事業で、4年生は、びわ湖ホールに行きました。京都市交響楽団とびわ湖ホールアンサンブルのみなさんによる演奏で、名探偵コナンのテーマをはじめ、たくさんの曲を聴かせていただきました。また、オーケストラに使われている楽器紹介もあり、本物に触れ、有意義な体験となりました。

